

Robotics Report

新たな常識のはじまり

注目される ネクスト「BAT」、「GAFA」とは・・・

nikko am
fund academy



中国のBAT (**B**aidu、**A**libaba、**T**encentの頭文字をつないだ造語)や米国のGAFA (**G**oogle、**A**pple、**F**acebook、**A**maznの頭文字をつないだ造語)に次ぐ企業が続々と誕生しています。今回は、最新のITやAI(人工知能)技術を用いた特色のあるサービスで業績を伸ばしている企業をご紹介します。

■ ソフトバンクGが中国人気アプリに巨額の投資

中国IT企業をけん引するBATですが、近年は「TMD」と呼ばれる、IT企業のBytedance(バイトダンス、字節跳动、評価額は米ウーバーを上回る750億米ドル(約8兆円)前後とみられている、同社の提供アプリのToutiao、Tik Tokの頭文字でT)、中国フードデリバリー・ロコミサイトの美团点评(Meituan Dianping、時価総額3,775億香港ドル(約5兆円))、ソフトバンクと合弁会社を設立した配車サービスのDiDi(滴滴出行、評価額560億米ドル(約6兆円))の3社が注目されています。

Bytedanceは、AI技術を活用したニュースアプリ「Toutiao(今日头条)」(アクティブ・ユーザー数2.6億人超、18年2月)の開発・運営を行っており、1日に13億本の記事が読まれ、ビデオは15億回以上再生される人気アプリです。さらに同社は、中国の若者に大人気の動画共有アプリ「Tik Tok(中国名は抖音)」(アクティブ・ユーザー数5億人超、18年7月)を展開しており、最近では日本でも人気アプリとなっています。なお、ソフトバンクグループと米投資会社などが大型投資する計画も報じられています。



※写真はイメージです

美团点评は、飲食店や旅行、シェアサイクル(Mobikeを買収)など生活関連サイトを運営しており、アクティブ・ユーザー数は3.1億人で約440万店以上のお店を掲載する(17年)など、中国国内でトップシェアを誇っています。また、中国最大のライドシェアサービスを展開するDiDiも世界で約5.5億人のユーザー数を抱え、海外進出も果たしています。

■ 米国勢「NATU」も好調

米国でもGAFAに次ぐ存在として、「NATU」と呼ばれる、動画配信サービスのNetflix(ネットフリックス、時価総額1,629億米ドル(約18兆円))、民泊アプリのAirbnb(エアビーアンドビー、評価額293億米ドル(約3兆円))、電気自動車のTesla(テスラ、時価総額451億米ドル(約5兆円))、配車アプリのUBER(ウーバー、評価額720億米ドル(約8兆円))の4社があります。Teslaは、18年第3四半期の販売台数が、四半期ベースで米国におけるメルセデス・ベンツの販売台数を初めて上回り、好調です。UBERは、東京都内で行なわれた「空飛ぶタクシー」事業の説明会で、23年に相乗りタクシー事業を始める構想を掲げて話題となりました。また、今年4月に電動スクーターのシェアサービス事業者を買収するなど、車から電動アシスト自転車や電動スクーターによる近距離移動に力を入れる計画のようです。



※写真はイメージです

中国のTMD、米国のNATUは、時価総額こそBATやGAFAに及びませんが、未上場企業のIPO動向を含め、今後注目される企業です。

*本文中の時価総額は9月末、評価額は8月末(出所:CBInsights)、為替換算は1米ドル=112円、1香港ドル=14円

上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける保有、非保有、および将来の個別銘柄の組み入れまたは売却を示唆するものでもありません。

(当レポートは、株式会社ロボティアの情報をもとに日興アセットマネジメントが作成しています。)

■当資料は、日興アセットマネジメントがロボティクスに関する情報についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。